

PN - JP5063828 A 19930312
 PD - 1993-03-12
 PR - JP19910225525 19910905
 OPD - 1991-09-05
 TI - ABSENCE TRANSFER SYSTEM
 IN - KOMATSUDAIRA SEIICHI
 PA - NIPPON ELECTRIC ENG
 ICO - T04M3/533
 IC - H04M3/42 ; H04M3/54

© WPI / DERWENT

TI - Absence transfer system - discriminates presence of attendant near terminator and extension telephone set of terminator and transferrer and effects terminal call as it is when absent NoAbstract
 PR - JP19910225525 19910905
 PN - JP5063828 A 19930312 DW199315 H04M3/54 003pp
 PA - (NIDE) NIPPON DENKI ENG KK
 IC - H04M3/42 ; H04M3/54
 AB - J05063828
 - (Dwg. 1/2)
 OPD - 1991-09-05
 AN - 1993-123687 [15]

© PAJ / JPO

PN - JP5063828 A 19930312
 PD - 1993-03-12
 AP - JP19910225525 19910905
 IN - KOMATSUDAIRA SEIICHI
 PA - NEC ENG LTD
 TI - ABSENCE TRANSFER SYSTEM
 AB - PURPOSE: To reduce the reply wait time on the absence of transfer destination and to prevent waste of time by identifying the presence of a residence around a called party and a transfer destination telephone set, receiving the call as it is when the residence is present and transferring an absence message to the caller when the residence is absent so as to allow the caller to eliminate the need for the discrimination of the absence of the transfer destination due to non-reply of the transfer destination.
 - CONSTITUTION: At the arrival of a call from an extension or a trunk line 7, a residence detector 12 of a called extension telephone set 11 is started, and when a residence presence information to be returned is in existence, the call reaches the extension telephone set 11, and when the extension telephone set 11 registers absence transfer and the residence presence information is not in existence, a residence detector 14 of a transfer destination extension telephone set 13 is started again, and when the returned residence presence information is in existence, the call reaches the transfer destination extension telephone set 13 and when the residence presence information is not in



1

existence, an announcement device 18 provided an exchange 15 is connected to the incoming call from the extension or the trunk line 17 and an absence message is sent from the announcement device 18 to the caller.

- H04M3/54 ;H04M3/42

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-63828

(43) 公開日 平成5年(1993)3月12日

(51) Int.Cl.⁵

H 0 4 M 3/54

3/42

識別記号

庁内整理番号

9076-5K

U 9076-5K

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平3-225525

(22) 出願日 平成3年(1991)9月5日

(71) 出願人 000232047

日本電気エンジニアリング株式会社

東京都港区西新橋3丁目20番4号

(72) 発明者 小松平 誓一

東京都港区西新橋三丁目20番4号日本電気

エンジニアリング株式会社内

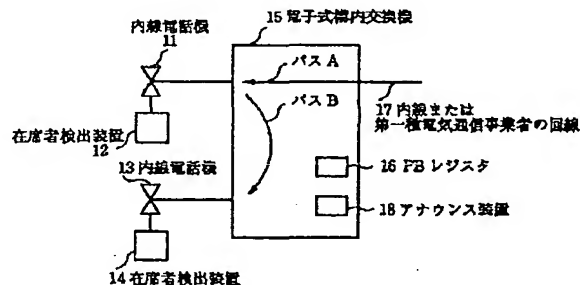
(74) 代理人 弁理士 内原 晋

(54) 【発明の名称】 不在転送方式

(57) 【要約】

【構成】内線または局線17からの着呼時、着呼内線電話機11の在席検出装置12を起動し、返信された在席者有無情報が「有」のとき内線電話機11に着呼し、内線電話機11が不在転送登録中でかつ、在席者有無情報が「無」のとき、転送先内線電話機13の在席者検出装置14を再度起動し、返信された在席者有無情報が「有」のとき転送先内線電話機13に着呼し、在席者有無情報が「無」のとき交換機15が具備するアナウンス装置18と内線または局線17からの着信呼を接続し、アナウンス装置18から発信元へ不在メッセージを送出する。

【効果】着信元および転送先内線電話機付近の在席者の有無を識別し、在席のときはそのまま着呼し、不在のときは不在メッセージを発呼者へ転送するので、発呼者は転送先の不応答により転送先の不在を判断する必要がなく、また転送先不在時の応答待時間を短縮でき時間の浪費を防ぐことができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 構内交換機の不在転送方式において、内線電話機に付近の在席者の有無を検知する在席者検出手段を設け、交換機に前記在席者検出手段を起動する起動手段と、前記在席者検出手段が送出する在席者有無情報を受信する手段とを設け、内線または局線からの着呼時着呼内線電話機の在席検出手段を起動し、返信された在席者有無情報が「有」のとき当該内線電話機に着呼し、当該内線電話機が不在転送登録中でかつ在席者有無情報が「無」のとき転送先内線電話機の在席者検出手段を起動し、返信された在席者有無情報が「有」のとき転送先内線電話機に着呼し、在席者有無情報が「無」のとき交換機が具備するアナウンス装置と内線または局線からの着信呼を接続し、アナウンス装置から発信元へ不在メッセージを送出することを特徴とする不在転送方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は不在転送方式に関し、特に電子式構内交換機の転送方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の転送方式は、図2に示すように内線11に着信した呼（バスC）を内線13に転送する（バスD）場合、内線13をある程度の時間呼出して応答が無い時には内線13の近傍に人間がいないということを発呼者が判断している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 従来の方法ではある程度の時間、転送先内線を出して不在の確認を行わなければならない不便さがあった。転送先に誰もいない状態でも、発呼者にはこの転送先不在状態がわからず転送先が応答してくれるまで、ある程度呼び出し続け、不応答のときに転送先が不在であることを判断する不便さがあった。また応答待ちの時間を浪費するという欠点もあった。

【0004】 本発明の目的は、着信元および転送先の内線電話機付近の在席者の有無を検出し、不在の場合当該内線電話機に着呼することなく発呼者へ不在メッセージを返信する不在転送方式を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明の不在転送方式は、構内交換機の不在転送方式において、内線電話機に付近の在席者の有無を検知する在席者検出手段を設け、交換機に前記在席者検出手段を起動する起動手段と、前記在席者検出手段が送出する在席者有無情報を受信する手段とを設け、内線または局線からの着呼時着呼内線電話機の在席検出手段を起動し、返信された在席者有無情報が「有」のとき当該内線電話機に着呼し、当該内線電話機が不在転送登録中でかつ在席者有無情報が「無」のとき転送先内線電話機の在席者検出手段を起動し、返信された在席者有無情報が「有」のとき転送先内線電話機

に着呼し、在席者有無情報が「無」のとき交換機が具備するアナウンス装置と内線または局線からの着信呼を接続し、アナウンス装置から発信元へ不在メッセージを送出する。

【0006】

【実施例】 次に、本発明について図面を参照して説明する。

【0007】 図1は本発明の一実施例を示すブロック図であり、内線電話機11および13には在席者の有無を検出する在席者検出装置12、14を備えている。また交換機15には内線電話機11および13が送出する在席者有無情報を受信するPBレジスタ16と被呼者が不在時に発呼者に不在メッセージを送出するアナウンス装置18を備えている。

【0008】 内線または第一種電気通信事業者の回線17から内線電話機11に着呼があると、バスAを介して内線電話機11が呼び出され、在席者検出装置12が作動する。在席者検出装置は例えば焦電素子等により付近の在席者の有無を検出し、内線電話機11を介して在席者有無情報を交換機15へ返信する。交換機15はPBレジスタ16を介してこの情報を受けとり、在籍者「有」の場合は、内線電話機11へ鳴動信号を送出する。受け取った在席者有無情報が「無」の場合、内線電話機11が内線電話機13に不在転送設定してあれば、交換機15は内線電話機11への着信呼をバスBを介して内線電話機13へ転送する。

【0009】 交換機15は、在席者検出装置14から内線電話機13付近の在席者有無情報を、内線電話機11の呼び出し時と同様に受け取り、在席者「有」の場合は、内線電話機13を呼び出す（鳴動信号を送出）。内線電話機11が不在でかつ、不在転送設定登録していないとき、および転送先の内線電話機13から受け取った在席者有無情報が「無」のとき交換機15は、アナウンス装置18と発信元の内線または示種電気通信事業者の回線17とを接続し、アナウンス装置18に予め登録されている不在メッセージを発信元へ送出し被呼者不在を通知する。

【0010】

【発明の効果】 以上説明したように本発明は、着信元および転送先内線電話機付近の在席者の有無を識別し、在席のときはそのまま着呼し、不在のときは不在メッセージを発呼者へ転送するので、発呼者は転送先の不応答により転送先が不在であることを判断する必要がなく、また転送先不在時の応答待時間を短縮でき、時間の浪費を防ぐことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例のブロック図である。

【図2】 従来の転送方式のブロック図である。

【符号の説明】

11、13 内線電話機

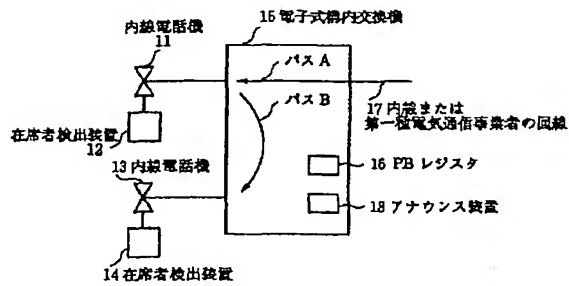
(3)

特開平5-63828

- 3
12, 14 在席者検出装置
15 電子式構内交換機
16 PBレジスタ

- 4
17 内線または、第一種電気通信事業者の回線
18 アナウンス装置

【図1】



【図2】

